



コミュニティわかつき

2月の活動報告

健康づくり講座

2月2日(水)、若槻コミュニティセンターで健康部会主催により健康づくり講座が開催され、31名の参加がありました。

藤沢謙一郎先生(信大名誉教授)を講師に「たかが運動、されど運動、健康寿命をのばすために」と題して講演をお聞きしました。

加齢とともに体も変化し、けがや事故の危険も潜在していること。無理なく毎日少しでも歩く有酸素運動が3ヶ月で大きな効果をもたらすことなど、ユーモアを交えて話され、頑張れそうな気持ちにさせられた講演でした。



藤沢先生の講演

防犯講習会



護身術を学びました

2月5日(土)、若槻コミュニティセンターで防犯部会主催により、防犯講習会が開催され、80名の参加がありました。

若槻大通り交番岩佐三広所長からは、講話や護身術の実技。また、長水防犯協会女性部からは振り込め詐欺のリアルな寸劇。

定期的な講習会を受けることで、いざという時に身を守ることができます。皆さんも日頃から防犯対策を心がけましょう。

若槻ふるさと発見！カルタ取りと餅つき大会

2月19日(土)、若槻コミュニティセンターで教育文化部の主催により、新企画の「カルタ取りと餅つき大会」が開催され、150名の参加がありました。

会場ではこの大会のために手作りしたA3判の大判カルタやA4判の中判カルタ、普通のサイズのカルタでそれぞれカルタ取りが始まりました。土屋館長が読み上げると子ども達は耳を傾け、目をこらします。ちびっ子達も要領が分かったと直ぐさまに取って喜んでいました。

カルタ取りが終わると餅つきが始まり、皆つきたての味に舌づつみを打っていました。



初めての体験！大判カルタ取り

情報伝達訓練



本部の運営状況

2月19日(土)、自主防災会連絡協議会の主催により情報伝達訓練が開催されました。この協議会は12月25日に設立され、災害時に各区自主防災会と連携を図り、地域ぐるみの防災体制を維持し、安全で住みよいまちづくりを推進するものです。

情報伝達訓練では震度5強の観測を想定して、各区自主防災会の被害状況を報告いただき、災害支援等の運営の訓練を行いました。